

青空の下、町民がひとつに！



「のばせ体力・深めよ町民の和」をスローガンに、第 23 回久米島町町民運動会が 10 月 5 日に仲里総合グラウンドで開催されました。

当日は晴天のもと、給水タイムを設けるなど熱中症対策を講じながら、町民が安全に競技を楽しみました。会場には笑顔と応援の声があふれ、幅広い世代が一緒になって汗を流しました。

8 チームによる熱戦が繰り広げられ、各チーム大接戦となり、最後まで見どころ満載な大会となりました。結果は「くめしま」チームが各種目で好成績を残し、初優勝（市町村合併後）を飾りました。

地域の絆を深め、町民の元気があふれる一日となりました。参加・運営にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

総合成績 **優勝** くめしま
2位 なかさと東
3位 なかさと西、清水 A

世界と久米島をつなぐ エミリーのCIR日記



皆様、はいたい！ 7 月末より商工観光課で国際交流員（CIR: Coordinator for International Relations）として勤務しております、エミリー・バットナーです。CIR は、観光やイベント、教育など様々な場面で、国際交流の視点から多文化共生や多言語対応を推進する役割を担っています。今回は私の活動を簡単にご紹介します。

インバウンド観光の振興：久米島へのインバウンド観光（外国人観光客）を長期的に促進するため、受け入れ体制の整備に取り組んでいます。たとえば、8 月からは久米島の英語案内に取り組み、兼城港や空港に英語の案内板を設置したほか、英語インスタグラムも開設しました。また、観光事業者の皆さまへのヒアリング調査も実施しており、観光の現状や課題を把握し、今後の施策に活かしていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いします。

国際理解教育の推進：島内の子どもたちが異文化に触れる機会を持てるよう、学校訪問も行っています。9 月は町内の小学校 4 校を訪問し、出身地であるニューヨークの紹介や、英語の「I like 〜」という表現を使って子どもたちと交流しました。久米島の元気で積極的な子どもたちに出会えたことは、とても嬉しい経験でした。英語での交流も大好きなので、町で見かけた際はぜひ英語でも声をかけてくださいね！

多文化共生社会の推進：外国人住民が安心して暮らせる環境づくりにも取り組んでいます。特に災害時において多言語で情報発信できるよう、現在は対応状況の調査を進めています。また、今後は島民の皆さまと一緒に文化教室や交流イベントも開催したいと考えています。その際は『広報くめしま』などでご案内しますので、ぜひご参加ください！

ご興味のある方は、インスタグラムも是非ご覧ください visit.kumejima

